

種子産地強化計画

計画(変更)策定年月日	平成31年3月22日(令和2年9月10日)
市町村名	深谷市
計画主体名	ふかや農業協同組合・五所大豆作集団
計画主体代表者名	原 浩・飯野 実
住所(主たる事務所)	埼玉県深谷市内ヶ島728番地1・埼玉県深谷市畠山1728
電話(主たる事務所)	048-574-1155

目 次

- 1 種子産地の現状と課題並びに将来方向
 - (1) 種子産地の面積及び戸数
 - (2) 産地の課題
 - (3) 若い種子生産者の育成・確保の考え方

- 2 当該種子産地における具体的な目標
 - (1) 種子生産者数
 - (2) 生産性の向上

- 3 目標実現のための方策

- 4 その他、目標達成のために特に留意する事項、方針

1 種子産地の現状と課題並びに将来方向

(1) 種子産地の面積及び戸数

	生産品目 及び品種名	種子生産 面積 (ha)	うち		
			認定農業者 (ha)	認定農業者 (戸)	
計画策定時 (平成30年度)	大豆 (里のほほえ み)	0.8	0.8	1	1

(2) 産地の課題

- ・生産農家が少なく、種子生産体制の維持に不安がある。
- ・機械・施設が老朽化しており、作業効率が悪い。
- ・粒選後に選別作業を雇用労働の手作業で行っているため、時間がかかり、経営への負担が大きい。
- ・は種期、収穫期に他品目(水稻、小麦、六条大麦、ソバ、一般在来大豆)との作業競合があり、適期作業が難しく、経営の安定に課題がある。

(3) 若い種子生産者の育成・確保の考え方

- ・機械・施設の導入を契機に、近隣で大豆生産に取り組む法人に種子生産集団への参加を促す。
- ・機械・施設の導入と農繁期の連携作業により、作業競合を軽減して適期作業をしやすくし、種子の収量・品質向上と併せて経営の安定化を図る。
- ・近隣の大豆種子産地と連携して生産・調製作業の効率化を図り、経営の安定化を図る。

2 当該産地における具体的な目標

(1) 種子生産者数

	種子生産 農家戸数	うち、主たる 生産者が 20代の農家	数 値 目 標			
			30代の農家	40代の農家	50代の農家	60代の農家
計画策定時 (平成30年度)	1					1
1年後 (令和元年度)	3		1			2
2年後 (令和2年度)	3		1			2
目標年度 (令和3年度)	3		1			2

(2) 生産性の向上

区 分	具体的な内容	数 値 目 標			
		計画策定時 (平成30年)	1年後 (令和元年度)	2年後 (令和2年度)	目標年度 (令和3年度)
労力削減	機械導入による 選別作業時間の 削減	15h/ha	10h/ha	10h/ha	10h/ha
労力削減	機械導入による 播種作業時間の 削減	5.9h/ha	5.9h/ha	5.9h/ha	3.1h/ha

注: 各項目の記載事項については、別記1の「2 当該産地における具体的な目標」を参照

3 目標を実現するための方策

	具体的な取組内容		
	1年目(令和元年度)	2年目(令和2年度)	目標年度(令和3年度)
種子生産者数	・近隣の大豆生産法人に種子生産農家の生産・調製作業の手伝いを通じた種子生産技術の習得を促す。	・種子生産農家の指導を受けながら、大豆生産法人に一部のほ場での種子生産開始を促す。	・種子生産農家1戸+1法人での種子生産体制を軌道に乗せる。
生産性向上	・機械・施設(選別機、乾燥機)を導入する。 ・産地間連携による生産・調製(選別)作業の効率化を図る。	・機械・施設(トラクター)を導入する。 ・導入機械・施設の利用による作業の効率化を図る。 ・作業体系を随時見直し、改善する。	・導入機械・施設の利用による作業の効率化を図る。 ・作業体系を随時見直し、改善する。
その他	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・

(参考)必要とする助成措置

導入予定年度	相手先	具体的な取組内容(施設・機械名等)	規模・金額
令和元年度	五所大豆作集団	大豆選別機(傾斜篩選別)	1000kg/h 1,375,000円
令和元年度	五所大豆作集団	大豆乾燥機	25石 2,187,900円
令和2年度	五所大豆作集団	トラクター+施肥播種機	トラクター(60ps) 4,827,090円 施肥播種機(6条) 971,000円
令和2年度	五所大豆作集団	トラクター+プラソイラ	トラクター(35ps) 4,708,000円 プラソイラ(C165EF) 539,000円

4 その他、目標達成のために特に留意する事項、方針

留意している事項、方針	・近隣の大豆種子産地との連携に配慮し、支援する。 ・ ・
-------------	------------------------------------

注:種子産地の若返りを推進するに当たって、目標の実現のため産地として特に留意している事項等を記入する。